第 10 回　日本ファシリティマネジメント大会

JFMA FORUM 2016 のご案内

テーマ：イノベーション

～進化する都市・企業・ファシリティ～

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会主催の「JFMA FORUM 2016」がプログラムのとおり開催されます。会期中は、ファシリティマネジメント（FM）の諸課題について 70 を超える多彩なセミナー・イベント、基調講演や特別講演、初級 FM セミナーなど魅力的な催しが行われます。当社は本年もダイヤモンドスポンサーを務め、裏面のセミナーおよびブース展示を行います。どうぞこの機会に「JFMA FORUM 2016」へご参加ください。

大成建設株式会社

JFMA からのメッセージ（提唱・開催目的）

経済学者シュンペーターの今から 100 年以上前の理論である「イノベーション」が、近年再評価されている。少子高齢化が進み、各種の社会的問題と共に様々な災害が発生し、さらにグローバル化する現在、今までの考え方・しくみ・技術では限界が見えてきている。そのような中で私たちには「イノベーション」により、まったく新しい考え方・しくみ・技術を取り入れて「新たな価値」を生み出していくことが求められている。これは国家として生き残るためにも必須のことである。

今回の JFMA フォーラムでは、その「イノベーション」をメインテーマとし、都市・企業・ファシリティに対してファシリティマネジメント（FM）に何ができるのか考えてみたい。経営・財務・CRE・環境・エネルギー・ワークプレイス、そしてさまざまな技術・手法といった切り口で明日へのエネルギーを感じて頂きたい。米倉誠一郎一橋大学イノベーション研究センター教授の基調講演をはじめ、70 以上の講演・パネルディスカッションをおこなう予定です。年に一度の FM の祭典、JFMA フォーラムに是非ご参加ください。　（JFMA ホームページより）

■セミナー１

「FM ユーザーイノベーション」に向けて建設会社に何ができるか

2 月 25 日(木)　13:20-14:10　　2 階「瑞雲」

講師：ライフサイクルケア推進部長 天津 健太郎

建物の性能は時代と共に進化しています。その中で建設会社は、他業種のサプライヤーと共に、様々なイノベーションに貢献してきました。FM におけるイノベーションを考えるためにはユーザーの視点が不可欠です。実際にユーザーサイドは経営基盤の一つである FM 活動を通じてイノベーションを創出しています。講演では、

１．　ユーザーの FM 活動によって創出されるイノベーションとは何か

２．　そのイノベーションをよりダイナミックなものにするために、建設会社に何ができるか

という切り口で、FM サイクルの建物建設（プロジェクト管理）段階“以外”に着目して、ユーザーと建設会社との共創の視点から、具体的に整理し報告いたします。

■セミナー２

変化の時代とレジリエンス ～FM イノベーションの未来に向けて～

2 月 26 日(金)　14:20-15:10　　2 階「平安」*当初配布されたプログラムより日時等変更されています*

講師：ライフサイクルケア推進部 耐震推進室 部長 小野 眞司

環境変化とともにグローバル化、多様化が進む現在、災害に限らず、人口減少、高齢化など、過去の経験が通用しない事象が新しい常態（New Normal)となってきました。そうした変化を私達は「危機」として受け止め、防御や抑制に力を入れてきましたが、想定を超えた時の影響が深刻化する場合が少なくありません。その要因は、安定を前提に積み重ねてきた社会システムの中にこそあるという指摘があります。「レジリエンス」とはこうした未知の変化に対し、柔軟に、より良い未来へ進化する能力を意味し、我々の活動の場であるファシリティを考える上でも重要な概念です。弊社で重ねてきた、多様な方たちとの対話による未来創造活動から得た知見や気づきを元に、これからのファシリティとファシリティマネジャーの姿を考えます。

■研究部会活動報告・パネルディスカッション

BIM･FM 研究部会活動報告 / ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ「ICT 活用による FM の変革」

2 月 26 日(金)　10:30-12:20　　2 階「福寿」

JFMA　BIM・FM 研究部会長、大成建設㈱　設計本部 企画部企画推進室長　猪里 孝司

前半：コンピュータ活用研究部会活動報告　天神良久 /　BIM・FM 研究部会活動報告　猪里孝司

後半：パネルディスカッション　テーマ「ICT 活用による FM の変革」

コンピュータ活用研究部会からのパネラー：天神良久、森本卓雄、阿部順一

BIM・FM 研究部会からのパネラー：猪里孝司、繁人和幸、松岡辰郎

■JFMA 賞　優秀 FM 賞受賞団体による講演

・みずほ銀行　「FM ｺｽﾄの見える化とﾌﾟﾛｾｽ再構築への取組み」

・真美会中野こども病院「医療に育児支援の視点を加えた病院ﾎﾟﾘｼｰを具現化する FM 実践」

2 月 26 日（金）11:30-12:20 / 14:20-15:10　2F 「瑞雲」

大成建設はこれらの事例において FM サービス提供者として協力支援しました。

■ブース展示

BIM が拡げる FM イノベーションの可能性

2 月 25 日（木）10:00-18:30 / 2 月 26 日（金）10:00-18:00　1 階展示ホール

本年の大成建設ブースでは､BIM(Building Information Modeling)と FM の関わりをテーマにした展示を行います。ファシリティの設計・施工フェーズでは既に欠かせないツールになりつつある BIM ですが、FM の最前線で活躍するファシリティマネジャーがそのメリットを実感する場面はまだ少ないのが現状です。これからの施設情報マネジメントや FM オペレーションに大きな進化をもたらす可能性を秘めた BIM はもう皆さんの手が届くところにあり、ユーザーとサプライヤーが知恵を出し合うことでイノベーションの可能性は大きく拡がります。本ブースは皆さんに BIM を知って実感していただき、その今後について共に語りあう場です。